

エコプラザ西東京では、環境の保全と循環型社会の形成を推進するため、さまざまな環境学習や活動が取り組まれています。



今年度も新たな皆さんと、共に学び、活動を通じてつながり、協力・連携した取り組みが行われました。

碧山小学校 クリーンアップ大作戦



平成30年12月8日(土)、碧山小学校1学年(103名)を対象に、電子紙芝居による自然の循環のしくみ、ごみの減量・資源化(3R)、食品ロス問題やごみ収集車見学、ざつがみばっぐリサイクルチャレンジ等、私達の生活と環境問題とのつながりについて学習・体験しました。

今回、ざつがみばっぐリサイクルチャレンジは、ざつ紙類が22.58kg集められました。集められたざつ紙をリサイクルすることで学習用ノート約150冊分を作れるほどの量が集められました。

栄小学校 環境美化活動 三地区合同「ゴミゼロ運動」



平成30年10月27日(土)、児童と保護者の方、育成会さかえ・わくわく栄・警察署による栄町、北町、ひばりが丘北三地区の地域環境美化活動が実施されました。

参加者約500名が通学路のごみ拾いを行うとともに、万一不審者にあった時やあいそうな時に、すぐに逃げ込めるように安全確保に協力いただいている「ピーポくんの家」の登録のご家庭や施設の確認を行い、防犯意識の向上が図られています。

市内保育園 りさいくる教室



未就学児対象の出前講座では、リサイクルのお話と食品ロスに関連した食べ物の大切さについて学びました。また、ごみ収集車・資源収集車の見学やエコ工作講座を実施しました。



保谷小学校 町探検

平成30年11月30日(金)、保谷小学校2年生の皆さんは、町探検として、エコプラザ西東京に来てくれました。

ごみや環境の問題について、自ら考えた質問の回答について熱心にメモをとって学んでいました。

ごみ収集車や資源収集車、エコプラザ西東京施設の見学にはたくさんの笑顔がありました。



お茶碗りさいくる

毎月のりさいくる市などで、市民団体によって不要食器類が回収されています。

それを美濃焼の産地へ送り粘土に再生しています。毎回数十人の方が持ってこられて、平均500kgを回収し、年5トンほどの不燃ごみが減り、資源化されていることとなります。

平成30年度の実績は、リユース1150kg、リサイクル3675kgでした。「不燃ごみにしないで、持って来てくれる人」「検品をして受け取り処置をするボランティア」「リユースで運賃をカンパしてくれる人」「リサイクルしてくれる産地の業者」の4者の協力によって10年以上続けています。



障害者就労支援

平成29年度実績

- 小型家電分解処理委託事業 4,445台
- ざつがみばっぐ製作・提供 7,099枚



技術の向上、作業の改善が進んでおり作業の効率が良くなっています。また、共に働きやすい職場環境の整備やコミュニケーションの取り方について、障害者就労支援所の支援を受けながら取り組んでいます。

希望を育み

未来をつくろう!!

